

6

No.063

2010年6月1日

あそび



小さい手で環境美化に貢献!

5/21 ちびっこクリーン隊結成式

ちびっこクリーン隊(市子どもを育む会:中菅根正和会長)の結成式が、12園、279名の子どもたちが参加して安慶名中央公園(安慶名城跡)で行われました。

参加した園児たちは、お遊戯や綱引などで体を動かしたあと、各園に分かれて公園内を周り、小さな手で一生懸命、ゴミを拾い集めていました。

- 平和特集 P2~3
- 保健師一口アドバイス P4
- 栄養士からのお知らせ P5
- 男女共同参画週間/としょかんだより P6~7
- 国保からのお知らせ/年金だより P8~9
- まちの話題 P10~11
- 美ら島沖縄総体2010 P12~13
- くらしの情報 P14~20

「平和」を願う気持ちをいつまでも

65年前、ここ沖縄では、住民を巻き込む激しい地上戦が展開され、20万人余のかけがえのない生命が失われた。

1945年（昭和20年）6月23日は、沖縄戦において日本軍の組織的戦闘が終わった日とされている。

沖縄県では、その6月23日を、恒久平和を希求するとともに戦没者の霊を慰めるため、沖縄独自の祭日「慰霊の日」として定めた。（1974年10月）

毎年「慰霊の日」の正午は、「世界の恒久平和」を願う一人ひとりが黙祷を捧げる。

その一人ひとりの願いが沖縄からの平和メッセージとして全世界へと羽ばたく・・・

6月23日は、戦没者の御霊を慰め、戦争の悲しさ、怖さ、そして命の尊さを考え、「平和」を願う気持ちをいつまでも持ち続けるためのきっかけとなる大切な一日にしたい。

平和資料展

～美ら海の遺物・異物～



沖縄戦では1㎡あたり何千発あるいは、何万トンの砲弾が撃ち込まれたと言う。陸上だけでなく、海に囲まれている沖縄では海の中にも、砲弾などの沖縄戦の時に使われたと思われる幾つものモノが回収を待って65年余の間、静かに眠っている。

昨年は宮城島の沖合では1トンの不発弾の処理が行われる等うるま市も沖縄戦時の遺物（不発弾）で騒然となった。

今年度の平和資料展は、私達が普段あまり目にする事ができない海の中に残る沖縄戦の遺物と沖縄の海の様子をとおり、改めて沖縄戦と、現在の沖縄の海について考えてみる機会としたい。

【と き】

6月15日(火)～7月11日(日)
午前9時～午後5時
月曜休館

【ところ】

市立石川歴史民俗資料館

◆ 関連イベント

比嘉座(代表:比嘉 陽花)による
演劇公演(館内にて)

【公演日程】

6/20(日)、26(土)、27(日)、
7/3(土)、4(日)、10(土)、11(日)
14:00～14:15、14:30～15:00
(2回公演)

*一人芝居

「木に育てられた子ども」
「伊波の魔法使い」

6/23(水)

11:00、13:00、15:00、17:00
*一人芝居「帽子クマー」

18:00

*短編芝居

「伊波の魔法使い」「ぱちろまめ
ぱぴる」「遺言」「フェンス」「まぶ
いぐみ」「豆腐狂騒曲」

◆ お問合せ先

市立石川歴史民俗資料館
☎965-3866

「戦跡」が伝える沖縄戦

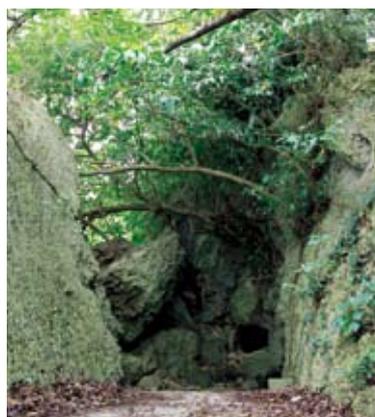
ここ沖縄には、戦時中、住民が避難したガマや日本軍が構築した陣地など、沖縄戦を伝える「遺跡」が数多く残っています。

私たちの住むうるま市にも、戦時を物語る「遺跡」が数多く残されており、それらは、戦争の悲惨さ、怖さ、そして命の尊さを次の時代へ引き継ぐための「記録」として大切に保存されています。

具志川の戦争遺跡

● 具志川グスクの壕

米軍上陸後、グスクの西側端の壕には、南部へ移動した日本軍から、手榴弾2個ずつ渡されたムラの青年男女が立てこもった。昭和20年4月4日、23人の学徒、青年で構成する警防団は侵攻してきた米軍と手榴弾で応戦したが、最後は残った手榴弾で「自決」、13人が死に至る。現況は、壕は崩壊しており、火炎放射を受けたといわれる壕や周辺岩肌は、今なお黒い焼け跡がみられる。現地には集団死の説明板が建立されている。



勝連の戦争遺跡

● 津堅の新川・クボウグスク周辺の陣地壕群

新川・クボウグスク周辺には日本軍が構築した場所がいくつも残されている。新川グスクの岩山をくりぬき構築された3階構造の「三六陣地壕」。中城湾に進入する艦船に対する攻撃陣地として構築されていた新川グスクの「野砲陣地壕」。津堅島駐留の日本軍部隊の糧秣倉庫と野戦病院として使用された「A1・A2陣地壕」などがあつた。当時、激しい戦闘の行われた場所である。

石川の戦争遺跡

● 嘉手苺のヌチシヌジガマ

ヌチシヌジガマはメヌティラ、ナカヌティラ、クシヌティラといわれる3つの壕口があり、中では1つにつながっている。沖縄戦当時、メヌティラには嘉手苺の住民が160人余、ナカヌティラには郵便局員や伊波集落の住民、クシヌティラには伊波の住民50人ほどが避難し、1人の犠牲者も出さず「命をしのいだ」ガマとして知られている。



与那城の戦争遺跡

● 与那城監視哨

与那城監視哨は、防空監視のために使用され、当時は、与那城警防団を中心に監視の任務にあっていた。監視哨内には、電話機、双眼鏡、時計、方位板、防寒具、航空機器識別飛行機の模型、羅針盤などの備品が国の負担で設置されていた。





健康支援課
☎973-3209

乳幼児の歯を守ろう

丈夫な歯で
素敵な笑顔



6月4日～6月10日は歯の衛生週間。歯についての正しい知識をお伝えするとともに、歯に関する病気の予防や早期発見・早期治療を行うことで、歯の寿命を延ばし、健康の保持・増進を図っていきます。

この機会に、お子さんの大事な歯について考えてみませんか。

歯の生える時期と順番

乳歯は上下10歯ずつ、合計20歯あります。生後7～8か月頃、下の前歯から生え始めます。

しかし、これはあくまでも平均で、もっと早い子もいれば、生後10か月～1歳くらいで最初の歯が生える子もいます。

また、下ではなく上の前歯から生える子もいます。ほとんどは正常の範囲内の個人差ですが、歯の生える順番、生え方、歯の色、歯並びなどが気になるときは歯科医に相談しましょう。

むし歯はこうしてできる

食べかす（糖分）が口に残ると、プラーク（むし歯菌）が糖分を分解するためにやってきます。その分解によって、口の中に酸ができ、歯を溶かしていきます。これがむし歯の発生です。

歯の健康管理

乳歯は永久歯に比べ、酸への抵抗性が弱いため、むし歯になりやすく、むし歯の進行が早いのが特徴です。乳歯がむし歯になると食べ物がうまくかめなかったり、飲み込めなかったり、時には発音にも影響を与えます。また、5～6歳ごろから生えてくる永久歯の歯並びが悪くなったり、全身性の疾患の原因となることもあります。

むし歯予防には、上手な歯磨きと正しい食生活、そして専門家によるチェック（定期的な健診）が効果的です。

小さい頃からこれらの習慣を身に付けていきましょう。

正しい食生活

砂糖が入っている飲食物や酸性の飲食物を頻繁に、ダラダラと飲食させるのは危険です。また、歯の防衛力が弱まる寝る前の飲食も危険です。糖分や酸性の飲食物を頻繁に取ることはやめ、朝・昼・晩の食事は決められた時間に食べるなど、規則正しい食生活を心がけましょう。

また、唾液の働きなどによって口中をきれいにしておくためにも、しっかり噛んで食べることも大切です。

専門家によるチェック

半年に1回はかかりつけ歯科医で定期健診を受け、フッ素塗布や歯磨き指導を受けましょう。

うるま市の歯科健診

うるま市では、2歳児歯科検診、1歳6か月児健診と3歳児健診時における歯科健診を実施しています。フッ素塗布やブラッシング指導、栄養相談、育児相談も併せて行っていますので、是非ご利用ください。

上手な歯のみがき方



歯が生え始めた頃

スキンシップの一環として、口の周りを触られるのに慣れさせていきます。下の前歯が生えてきたら、ガーゼで磨きましょう。

上下の前歯が生えてきたら

上の前歯は唾液が届きにくいので、歯についた汚れは落ちません。歯ブラシを使い始めましょう。

奥歯が生えてきたら

奥歯は溝があるので汚れがたまりやすくなります。1日1回、寝る前にはきちんと磨いてあげましょう。お子さんにも歯ブラシを与えて、家族で歯磨きをしましょう。

上下の歯が20本そろった頃

お子さん自身にも歯ブラシで磨く練習をさせ、歯磨きを習慣付けましょう。ただし、最後は大人が仕上げ磨きをしてあげましょう。

乳歯から永久歯へ生え変わる頃

まだまだ磨き残しがあるかもしれないので、歯磨きが終わったら大人がチェックしましょう。

6月は食育推進月間です

栄養士からの
お知らせ



食育とは…

私たちの生活の基盤となる食生活。さまざまな経験を通して「食」に関する知識と選択する力を習得し、健全な食生活を実践することが食育の目的です。「食育」という言葉の概念は、単なる食生活の改善だけでなく、食を通じたコミュニケーションやマナー、自然の恩恵に感謝の理念と理解、食文化の継承など、広範囲な内容が含まれています。

食育の推進が求められる背景としては、近年の食をめぐるさまざまな問題の発生があります。

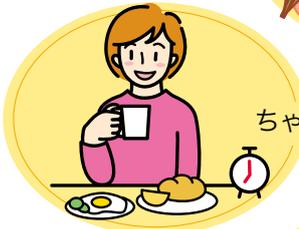
- ① 肥満や生活習慣病の増加
- ② 栄養バランスの偏った食事
や不規則な食事の増加
- ③ 「食」の安全上の問題の発生
- ④ 過度の痩身志向
- ⑤ 「食」を大切にする心の欠如
- ⑥ 「食」の海外への依存
- ⑦ 伝統ある食文化の喪失

身近なことから
はじめませんか？

旬のものを食べること



ちゃんと朝食を食べること



米を中心としたバランス
のとれた日本型食生活
に取り組むこと



食べ残しを減らすこと



食生活改善推進員と一緒に食生活について学ぼう！

～地域の食材を活用して～

開催地区	開催日	実施時間	定員	場 所	参加費 (材料費)	募集期間	申込先
勝連地区	6月22日(火)	午前10時 ～12時	10名	勝連シビックセンター	300円	6月1日(火) ～17日(木)	健康支援課 ☎973-3209
石川地区	6月26日(土)		15名	石川地区中央公民館			
与那城地区	6月29日(火)		10名	与那城地区中央公民館			
具志川地区	6月29日(火)		20名	健康福祉センターうるみん			

	開催日	実施時間	内 容
1	7月2日(金)	午後1時～4時半	期待される食生活改善推進員!
2	7月9日(金)	午前10時～午後1時	調理の科学! ～ふだんの食事をさらにおいしく♪～
3	7月12日(月)	午後2時～4時	県民の健康
4	7月22日(木)	午後1時～4時	食品衛生
5	7月28日(水)	午後2時～4時	運 動
6	8月5日(木)	午前10時～午後1時	幼児期の食事 ～栄養アップ大作戦～
7	8月18日(水)	午前10時～午後2時	大人の食育 ～心と体をつくる食～

【応募資格】市内在住で講座全7回の内、5回以上受講でき、且つ、食生活改善推進員として地域で活動していただける方。

【開催場所】健康福祉センターうるみん

【定 員】10人(先着順)

【参加費】テキスト代1200円

【募集期間】6月14日(月)～24(木)まで

【申込方法】直接、健康支援課窓口、又はお電話で健康支援課へお申込ください。

食生活改善推進員養成講座受講生募集
～食で広げよう地域の和～

お問い合わせ先 健康支援課 ☎ 973-3209

6月23日(水)～29日(火)は、**男女共同参画週間**です。

平成22年度の
キャッチフレーズ

話そう、働こう、育てよう。いっしょに。



平成 11 年 6 月 23 日に「男女共同参画基本法」が制定されました。これにちなんで毎年 6 月 23 日から 29 日までの 1 週間「男女共同参画週間」を実施しています。

本市においても「男女共同参画パネル展示」や「啓発講座」を開催します。

6月23日(水)～29日(火)

「男女共同参画週間」パネル展

場所：うるま市本庁舎 1 階エントランス

- ◆男女共同参画関連 ◆DV 関連
- ◆うるま市女性団体連絡協議会活動状況など

7月7日(水) 午後2時～4時

講座：「歴史に学ぶトートメー」

講師：宮城 晴美 (沖縄女性史家)

場所：勝連シビックセンター 1 階ホール

- ◆**入場無料**となっていますので、お気軽にご参加ください。

「男女共同参画国内外研修」参加者募集！！

対象は、うるま市に住所を有する 20 歳以上の男女で、市からの補助金（経費の 1/2 以内で、市の予算の範囲内）もあります。次の研修を予定していますので、参加希望の方は、市役所企画課(☎ 973-5005)までご連絡ください。

「NWEC フォーラム」

【とき】 8/27(金)～8/29(日)

【場所】 国立女性教育会館(埼玉)

【募集期間】 7/21(水)～8/13(金)

「日本女性会議2010きょうと」

【とき】 10/1(金)～10/3(日)

【場所】 国立京都国際会館(京都)

【募集期間】 6月上旬～8月末

「女性の翼」

【とき】 10/13(水)～10/17(日)

【研修国】 台湾

【募集期間】 5/13(木)～6/15(火)

●うるま市女性団体連絡協議会映画上映会●

アンダンテ ～稲の旋律～

「食と農と大地、そして人間再生の物語！」
対人恐怖症と引きこもり生活に苦しむ主人公千華(新妻聖子)が、自然農法に取り組む晋平(寛利夫)と出会い、農業を通して失われた心を取りもどしていく「人間再生」の物語です。

● **7月23日(金)**

うるま市民芸術劇場 響ホール

午後6時30分開場 午後7時開演

【入場料】1,000円 (当日1,400円)

【チケット販売】うるま市女性団体連絡協議会

- ・うるま市役所企画課
- ・うるま市民芸術劇場

【お問い合わせ】

うるま市役所企画課(共同参画係)

☎973-5005





マイバッグで図書館へ!!

たくさんの借りた資料を、両手に抱え持って帰るのは大変です。そこでマイバッグ持参でお越しになってはいかがでしょうか？

マイバッグだと借りた資料を落としたり破損したり、雨に濡らす心配はありません。図書館へは是非、「マイ図書バッグ」で来館ください。



頂戴いたします 欣喜雀躍 寝る子は育つ 天長地久 博学多才
温故知新 石に立つ矢 弱冠 習うより慣れよ 高いは牛の漣
千載一遇 赤子は泣き泣き育つ 悪戦苦闘 習いことは二度考えよ

日本語を楽しもう

人前でのスピーチや会話といった実用的な本、日本語のルールについての本、日本語の奥深さを考えるための本など、日本語をみつめるキッカケになるような本を紹介します。

『すぐに役立つスピーチ例活用ブック』

三省堂編修所 編
三省堂

社会生活のさまざまな場面に対応できるスピーチ集。話し言葉とスピーチのマナー、故事ことわざ・慣用句・四字熟語集、名言・名句集など、すぐに役立つ多様な表現集も収録。

(一般書)所蔵館 中央

『日本語は天才である』

柳瀬 尚紀 著
新潮社

回文、敬語、ふるさと訛り、いろは歌…。言葉遊びは自由自在。日本語には、こんなに豊かな可能性があった！翻訳の第一人者である著者が語る、目からうろこの日本語談義。

(一般書)所蔵館 中央

『日本語の大常識』

金田一 秀穂 監修
ポプラ社

日本語には文字がなかった？「1000円からお預かりします」っておかしい？目からうろこがおちる、不思議で楽しい日本語の常識を紹介。

(児童書)所蔵館 石川

『絵でわかる四字熟語』

たつみ 都志 監
どりむ社 編
PHP 研究所

深い意味やたとえ話がふくまれていることの多い「四字熟語」。「以心伝心」「前代未聞」などの四字熟語をあつめ、その意味と使い方を、かわいい絵でわかりやすく紹介。

(児童書)所蔵館 勝連

『ことば観察にゆうもん』

米川 明彦 文
祖父江 慎 絵
福音館書店

指し示すものが同じでも、年齢・地方・職業などによって、違うことばで表現するものがたくさんあります。そんなことばのいろいろを楽しく紹介。

(児童書)所蔵館 中央

としょかんだより



中央図書館 ☎974-1112
石川図書館 ☎964-5166
勝連図書館 ☎978-4321

☆うるま市立図書館ホームページ <http://www.library.city.uruma.lg.jp/>

男女共同参画社会について考えてみませんか？

うるま市ではうるま市男女共同参画行動計画～うるま夢プラン～として、一人ひとりがよりよく社会活動に参画していけるよう、様々な活動を行っています。図書館でも男女共同参画についての資料を展示しています。



- 『男女共同参画の時代』 かしま たかし 鹿嶋 敬 著 / 岩波書店
- 『みんなちがって…』 いとう みき 伊藤 美希 作・絵 / 明石書店
- 『刊行物『共同参画』』 内閣府男女共同参画局



2010年は国民読書年です。
キャッチフレーズ『じゃあ、読もう。』

今月のおすすめ資料

図書館では、毎月テーマ別に特集を組んでたくさんの資料を展示・紹介しています。



今月のテーマはコレ！

- 中央館 / 気になる！環境問題(一般)
せんそうと平和について考える本(児童)
- 石川館 / 戦争を識る～慰霊の日特集(一般)
世界の国を知る絵本(児童)
- 勝連館 / 世界の国くに、どんな国？
～地図や首都や国旗など



☆館内利用者用コンピュータ端末及びホームページからもご覧になれます。

行事案内(6月～7月初旬)

	行事	日時	サークル名等
中央	おはなし会	毎月第2土曜日 午後3時～	図書館スタッフ
	あかちゃんのためのおはなし会	毎月第3木曜日 午前11時～	すだちの会
	おはなしの部屋	毎月第4土曜日 午前10時30分～	テルテール
石川	おたのしみおはなしワールド	6月19日(土) 午前10時30分～	コスモスの会
勝連	読み聞かせ会	毎週金曜日 午前10時30分～	ラビット
	おはなしパラダイス「雨に唄えぽ？」	6月12日(土) 午前10時30分～	池原栄子氏
	おはなしパラダイス「たのしいおはなし」	7月10日(土) 午前10時30分～	おはなしサークル「すまいいい」

図書館休館日

- ・毎週月曜日
- ・6月23日(水)慰霊の日
- ・6月24日(木)館内整理日



長寿医療(後期高齢者医療)保険からのお知らせ

平成22年8月から被保険者証が切り替わります。

現在お持ちの後期高齢者医療被保険者証の有効期限は、平成22年7月31日までとなっております。保険料を完納している方(平成22年6月20日までに完納した方)は、新しい被保険者証を7月中旬以降順次郵送いたします。

保険料を滞納している方、または事前に窓口受取を希望し申請されている方は、7月1日から7月31日までにうるま市役所本庁(具志川庁舎)国民健康保険課 後期高齢者医療窓口で保険証の切り替えをお願いいたします。なお、7、8月の窓口はたいへん混み合いますので、保険料を滞納している方は早めの納付相談をお願いいたします。

限度額適用・標準負担額減額認定証の切り替えが必要です。

住民税非課税世帯等(低所得Ⅰ・低所得Ⅱ)に該当される方は、申請により、入院時の一部負担金と食事代を減額するための「限度額適用・標準負担額減額認定証」の交付を受けることができます。

認定期間は、申請した月の初日から毎年の7月末までのため、「限度額適用・標準負担額減額認定証」をすでにお持ちで、今年度も住民税非課税世帯等(低所得Ⅰ・低所得Ⅱ)に該当される方は、7月1日から8月末までにうるま市役所本庁(具志川庁舎)国民健康保険課 後期高齢者医療窓口で再度申請してください。(7月1日以前の申請はできません)

■ 入院時における自己負担限度額

所得区分	入院時の世帯単位の自己負担限度額(月額)	標準負担額 [入院時の1食当たりの食事代]	
一般	44,400円	260円	
低所得Ⅱ	24,600円	90日までの入院	210円
		過去12カ月以内に90日を超える入院	160円
低所得Ⅰ	15,000円	100円	

■ 所得区分

低所得Ⅱ → 世帯全員が住民税非課税の方(低所得Ⅰに該当する方を除く)

低所得Ⅰ → 世帯全員が住民税非課税で、その世帯の各所得が必要経費・控除(年金所得は控除額を80万円として計算)を差し引いたとき0円となる方

■ 申請に必要な物

- ・後期高齢者医療被保険証
- ・限度額適用・標準負担額減額認定証(お持ちの方)
- ・印かん

お問い合わせ先
国民健康保険課 老人医療係
☎973-3177

はり・きゅう等施術 利用券の交付について

国民健康保険課では、「はり、きゅう、あん摩、マッサージ指圧施術利用券」を発行しています。希望する方は、保険証を持参の上、市役所各庁舎の国保課窓口にて交付を受けてください。

【対象者】

うるま市国民健康保険に加入しており、国保税を完納している方

【交付の条件】

末しょう神経疾患、運動器疾患により医師の診断を受けた方で、現在国保の療養の給付を受けていない方

【利用券の内容】

1年度で一人につき12枚(ただし、施術者の意見書があれば追加で12枚)の利用券を交付します。

施術1回につき利用券1枚、800円の助成を受けることができます。

施術は1日1回を限度とします。

【利用できる施術院】

うるま市内にあり、市の指定を受けている施術院のみで利用することができます。

【お問い合わせ先】

国民健康保険課 事業係

☎973-3177

年金は老後のためだけではありません！

障害者のための障害基礎年金

国民年金に加入中（もしくは60歳以上65歳未満で日本に住んでいる）に初診日のある病気やけがで国民年金法の政令に定める1級または2級の障害の状態になった人が受けられます。

障害基礎年金額（平成22年度の額）
 1級・・・99万1000円
 2級・・・79万2100円

ただし、受給にはいくつかの要件があります。

事例1

脳梗塞で倒れ、体に重度のマヒが残った50歳のBさんは障害年金を受け取ることができました。

なぜ？

Bさんは国民年金に加入した20歳のときから国民年金の納付を行い、失業等で支払い困難なときは免除申請手続きを行ってきたので、障害基礎年金を受けるための要件がありました。

事例2

26歳で重い精神疾患を発症したAさんは障害年金を受け取ることができませんでした。

なぜ？

Aさんは20歳から26歳までの期間中、3分の1以上の年金の未納期間があったので障害年金を受け取る要件がありませんでした。

また、直近1年間の期間も未納だったためです。



何かあってからでは遅い！
国民年金は万が一の備えです

特別障害給付金額（平成22年度・月額）

1級・・・5万円
 2級・・・4万円

国民年金加入前に障害者になった方は・・・

国民年金に加入する20歳になる前に1級、2級の障害者になった場合は、20歳になったときから障害基礎年金を受給できます。ただし、本人に一定以上の所得がある場合は、所得額に応じて全額または半額が支給停止になります。

特別障害給付金

国民年金への加入が任意だったために加入せずに障害を負い、障害基礎年金を受けられない方のために平成17年4月から特別障害給付金制度があります。対象となる人は年金係へご相談ください。

対象となる人

昭和61年度以前に配偶者が厚生年金に加入していたので国民年金は任意加入だった人や、平成3年度以前の学生で任意加入していたなかつた人のうち障害基礎年金の1級、2級の障害の状態の方

障害厚生年金

厚生年金に加入中に初診日のある病気やけがなどで、障害等級の1級と2級に該当した場合は障害基礎年金に上乘せして障害厚生年金が受けられます。

また、障害の程度に応じて3級の障害厚生年金、障害手当金があります。

※ただし、受給には障害基礎年金と同様にいくつかの要件があります。

※初診日に加入していた年金制度で請求手続き先が異なります。

【お問合せ先】

国民年金（第1号被保険者）の方の請求手続き
 市役所年金係

☎ 97315498

厚生年金、第3号被保険者の方の請求手続き
 コザ年金事務所

☎ 93313439



鯉よ！清流にかえってコイ

第4回 天願川清流まつり



天願川に清流を取り戻し、いつの日か清流で泳ぐ鯉の姿がみられることを願い、5月1日から15日までの間、天願公民館前で天願川清流まつりが行われました。

1日に行われたこいのぼり掲揚式では、保育園児らが力を合わせこいのぼりを揚げました。川の上に揚げられた約500匹のこいのぼりが気持ちよさそうに泳ぎ、まつりに訪れた方の目を楽しませていました。

天願川デー市民大清掃

4月25日、天願川の清掃を通して、河川環境に対する意識を高めることを目的に行われました。

当日は、団体、企業など多くの市民が参加し川周辺の清掃作業を行いました。



永年の功績が称えられ叙勲を受章

平成22年 叙勲受章者

公共の利益のために、それぞれの道で永年にわたり尽力され、多大な功績を残された方々に贈られる叙勲や叙位叙勲及び警察官など危険性の高い仕事に従事した方々に贈られる危険業務従事者叙勲の受章者が発表されました。



瑞宝单光章

なかざと かつむ
仲間 勇 氏
(宮里)
矯正業務功労
元法務教官



瑞宝双光章

なかざと かつや
中里 勝也 氏
(与那城屋慶名)
教育功労
元公立中学校長



瑞宝双光章

なかち くにあき
仲地 邦秋 氏
(喜屋武)
警察功労
元警視正



叙位叙勲

正六位瑞宝双光章

うえち あんぜん
上地 安善 氏 (豊原)
元与那城村立宮城中校長
(1月15日逝去)



春の叙勲



危険業務従事者叙勲

4/18 子ども獅子舞の壁画を描く

これまで公民館で練習に励んできた兼箇段獅子舞保存会の子ども獅子舞のメンバーが、新しい練習拠点となる兼箇段本部落集会所に獅子舞の絵を描きました。



壁画を描いた1人、仲嶺真奈美さん(前高3年)は、「壁画を描くことで、伝統ある兼箇段獅子舞の存在をアピールできれば」と思いを話しました。

4/22 こいのぼり掲揚式

5月5日の「こどもの日」を前に、市役所本庁でこいのぼり掲揚式が行われました。市内の8園の保育園児が参加し、「こいのぼり」の曲に合わせて、空高くこいのぼりを掲げました。掲揚後、全員でダンスを踊り楽しい掲揚式になりました。



5/7 赤十字奉仕団社資募集出発式

「命を救う、力を合わせよう。」をテーマに5月1日から31日まで行われる全国一斉社資募集運動に合わせて、うるま市でも出発式が行われました。式終了後、奉仕団は3つのコースに分かれ、企業などを訪問し協力を呼び掛けました。



5/12 「民生委員・児童委員の日」活動強化週間出発式

5月12日から18日は、全国一斉に行われる「民生委員・児童委員の日」活動強化週間が展開されることから、民生委員や児童委員の役割、活動内容を市民に広く知ってもらおうと、市役所正面玄関前で出発式が行われ、式終了後街頭PR活動が実施されました。



第2次うるま市行政改革大綱を策定

行政改革委員会が大綱(原案)を妥当と認める



3月29日、市役所において行政改革推進委員会の照屋寛之会長が島袋市長に第2次うるま市行政改革大綱に関する答申書を手渡しました。

市では行政改革大綱に続く第2次行政改革大綱(素案)を作成し、12月から1月にかけて市民意見の募集を実施しました。市民から寄せられた意見をふまえて大綱(原案)をまとめ、委員会に諮問。慎重な審議が重ねられ、大綱(原案)が妥当であると認められました。これを受けて、3月末同大綱を策定しました。

会長は「大綱に掲げた市民の視点・パートナーシップ(協働)・行政経営の視点の3つの視点に立ち、行政改革をしっかりと進めていただきたい。」と提言しました。

4 地区地域審議会から答申

地域の声を行政に反映



地域の声を行政運営に活かすために4地区ごとに設置された地域審議会から平成21年度の新市建設計画執行状況について、3月26日、4地区の会長からそれぞれ答申がありました。

答申書の中には、それぞれの地区の意見や要望を付してあり、答申を受けた島袋市長は、「これまでの協力に対する感謝と答申された内容を行政運営に反映していきたい」と述べました。



平成22年度 全国高等学校総合体育大会

ちゅ しま

美ら島沖縄総体 2010

「青天届く君の風 みなぎる闘志が夏に輝く」をスローガンに、全国高等学校総合体育大会「美ら島沖縄総体2010」が、7月28日から8月20日まで県内各地で開催され、各都道府県予選を勝ち抜いてきた選手たちが、優勝を目指し熱戦を繰り広げます。

うるま市では、サッカー競技と相撲競技が行われます。



サッカー競技日程

競技会場 \ 日程	8/1(日)	8/2(月)	8/3(火)	8/4(水)	8/5(木)	8/6(金)	8/7(土)
	1回戦	2回戦	3回戦		準々決勝戦	準決勝戦	決勝戦
①与那城総合公園陸上競技場	○	○	△	休 養 日	○	△	○
②与那城総合公園多種目球技場	○	○	○		○	△	△
③具志川多種目球技場A	○	○	○		○	○	△
④具志川多種目球技場B	○	○	○		○	○	△
⑤石川運動場	○	○	○		△	△	△
⑥沖縄電力(株)石川火力発電所多目的広場	○	○	△		△	△	△
⑦沖縄電力(株)金武火力発電所雄飛の広場	○	○	△		△	△	△
⑧恩納村赤間運動公園サッカー場	○	○	△		△	△	△



相撲競技日程

競技会場 \ 日程	8/2(月)	競技時間	8/3(火)	競技時間	8/4(水)	競技時間
		9:30~16:30		9:00~16:30		9:00~12:45
⑨うるま市具志川ドーム	<ul style="list-style-type: none"> ・開会式 ・団体予選(1回戦) ・個人予選(1~3回戦) 		<ul style="list-style-type: none"> ・団体予選(2~3回戦) ・個人決勝(トーナメント戦) 		<ul style="list-style-type: none"> ・団体32校決勝(トーナメント戦) ・閉会式 	

相撲競技 一般観覧者募集 (指定席希望の方は申込みが必要です)

【指定席対象者】

市内の老人クラブ、スポーツクラブ、スポーツ少年団、小中高生、保育園児でそれぞれ10人1組とします。

※自由席は、申込みの必要はありませんので当日ご来場ください。

【申込方法】

申込書に必要事項を記入の上、FAX又は直接事務局窓口へ提出してください。(申込多数の場合は抽選有)

※申込書は、ホームページ又はうるま市実行委員会事務局及び各社会体育施設にあります。

【申込期限】 平成22年7月9日(金)

【申込み・お問い合わせ先】

平成22年度全国高等学校総合体育大会 うるま市実行委員会事務局

〒904-2224

うるま市字大田514番地(具志川運動公園管理事務所内)

☎ 989-3110 FAX 989-3112



競技会場



高校生一人一役活動

大会の成功に向け、高校生がさまざまな場面で活躍しています

★残暦版(カウントダウンボード)の作成

具志川高校・前原高校・中部農林高校・具志川商業高校・石川高校・与勝高校の市内6校の生徒が、作成しております。本庁舎及び3庁舎(石川・勝連・与那城)、うるみん、具志川運動公園管理事務所前の6か所に設置しています。



★大会100日前キャンペーン

4月24日、サンエー具志川メインシティとジャスコ具志川店にてPR活動が行われました。高校生たちが、うるま市でサッカーと相撲競技が開催されることをPR(宣伝)するためポケットティッシュとチラシを配布しました。



青天を志す風が吹く闘志が夏に輝く

くらしの情報

イベント情報や各種講演会など、市役所からの大切なお知らせです。詳細については各お問い合わせ先へご確認ください。

市役所 総合案内 TEL 974-3111 FAX 973-9819

健康

女性特有のがん検診推進事業

健康支援課

☎973-3209

女性に対するがん対策の拡充として、一定の年齢に達した女性の方に対して、子宮頸がん・乳がん検診の無料クーポン券及び検診手帳を発行します。これは女性特有のがん検診における受診促進と正しい健康意識の普及啓発を目的としたものです。ぜひこの機会に検診をお受けください。

【対象者】平成22年4月現在でうるま市に住所を有する女性

子宮頸がん検診

20歳・25歳・30歳・35歳・40歳

乳がん検診

40歳・45歳・50歳・55歳・60歳

対象となる方には、検診手帳・無料クーポン券などを郵送します。

また、先に送付しました婦人がん検診のハガキで既に受診され、自己負担

を支払われた方へは、後日払戻しの連絡を致します。

【受診場所】

①うるま市婦人がん検診集団検診会場
行政区にかかわらず、市内各実施会場で受診できます。

②個別医療機関

希望の医療機関へ予約が必要です。受診期間は、12月28日(火)まで。

子育て

うるま市ファミリー・サポート・センター公開講座

ファミリー・サポート・センター

☎972-6229

うるま市ファミリー・サポート・センター保育サポーター養成講座の中から、おススメの内容を「子育て応援講座」として公開します。

【対象】現在子育て中の方やファミリー・サポート・センター援助会員

【申込方法】うるま市ファミリー・サポート・センターへ電話で申し込み

月々土 午前9時～午後6時
定員に達し次第締め切ります。

①子どもの病気と事故

【講師】小濱守安氏

中部病院小児科部長

【とき】6月10日(木)

午前10時30分～正午

【ところ】うるま 第二交流室

*託児あり。有料500円(おやつ付き) 生後3か月から就学前まで
前日まで()予約してください。

②子どもの心と身体の発達

【講師】金武育子氏 臨床心理士

【とき】6月12日(土)

午前9時～午前10時30分

【ところ】いちゅい具志川じんぶん館
市民交流室

③ちよっと気になる子のサポート

～親子あそび教室から見えてくるもの～

【とき】6月12日(土)

午後2時10分～午後3時30分

【ところ】いちゅい具志川じんぶん館
市民交流室

募集

第4回 沖縄・提案百選 作品募集

(社)沖縄県対米請求権事業協会

☎862-9390

(社)沖縄県対米請求権事業協会では、沖縄県における地域振興の重要な課題について議論の場を設定し、問題解決に向けて一つの共通テーマで、広く県内外から提案を募集します。

【応募資格】どなたでも応募できます。

【テーマ】

第一部『沖縄の米軍基地』

(日本語に限る)

第二部 琉球諸語継承事業

『書いて残そう 島々の言葉』

(琉球諸語に限る)

※応募規定などの詳しい内容については、(社)沖縄県対米請求権事業協会へお問い合わせください。

【受付期間】5月17日～7月30日

メール添付・郵送は当日消印有効・持ち込みは平日午前9時～午後5時受付

【応募先・お問い合わせ先】

(社)沖縄県対米請求権事業協会
〒900-0029

那覇市旭町1-6-37自治会館6階

ホームページ <http://www.taibei.jp>

Eメール

第一部 kenkyuin02@taibei.jp

第二部 kenmin100@taibei.jp

※メールで応募の場合、当協会から応募受付確認メールが届かない場合は、電話で当協会にお問い合わせをお願いします。

【入選】上位100選までを入選とし、1作品3万円(高校生以下は図書カード)で買い上げ、出版します。

ただし応募件数が少ない時は100選を下回る場合もあります。第二部共通テーマについては入選の他に、小・中・高校生については奨励賞(若干名)を設け、1作品1万円の図書カードを贈呈します。

【発表】入選者には文書でお知らせし、そのほかマスコミ発表、当協会ホームページなどで公表します。審査内容等に関するお問い合わせは一切応じられません。

【審査発表日】9月30日(木) 予定

【審査発表日】9月30日(木) 予定

【審査発表日】9月30日(木) 予定

【審査発表日】9月30日(木) 予定

【審査発表日】9月30日(木) 予定

交通遺児奨学生募集について

市民生活課

☎973-5487

保護者等が道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害により働けないため、経済的理由で就学が困難な高校生以上の生徒・学生に奨学金を貸与して、教育の機会均等を図り、社会有用な人材を育成することを目的としています。奨学生募集には、進学前に奨学金の貸与を予約する予約募集(高校・大学・専修学校・各種学校)と、進学後に申し込む在学募集があります。

お問い合わせ先

財団法人 交通遺児育英会
☎0120-521-286
ホームページ
<http://www.kotsuji.com>

パソコン初級受講者募集

NPO法人沖縄ハイサイネット

☎929-1220

中高年の生活に役立つパソコン入門
【対象】 55歳以上の初心者
【期間】 7月6日～9月28日
毎週火曜日 午前10時～正午
午後2時～午後4時
【場所】 いちゅい具志川じぶん館
【定員】 30名程度
【受講料】 6,000円(3か月分)
【教材費】 1,700円
【申込受付】 6月15日(火)
午前10時～正午(先着順)
【受付場所】 じぶん館 ロビーにて

※じぶん館での受付は15日午前中のみ。

お問い合わせ先

沖縄ハイサイネット事務所

☎929-2200

※電話での申込みはできません。

じぶん館キッズサッカークール開催!

いちゅい具志川じぶん館

☎982-4140

【練習日】 毎週火曜日・金曜日

午後4時～午後6時

【ところ】 じぶん館 交流広場

【指導内容】 「ボールの蹴り方、止め方、運び方」と「ゲーム」

【入会金】 1,500円

(スポーツ保険等)

【月会費】 1,500円

(スクール運営費等)

※雨天中止の場合は、月会費を日数分、返金致します。

【対象】 園児・小学生

【定員】 20名

※参加者が10名に満たない場合は中止となりますので、ご了承ください。

【持ち物】 タオル・飲み物・ボール

※運動の出来る服・靴でご参加してください。

【申込受付】 じぶん館 管理室

担当宮里

平成22年 国勢調査 調査員を募集します!



平成22年10月1日を期日として全国一斉に国勢調査を実施します。
本調査は日本に住んでいるすべての人を対象とする最も基本的な統計調査で、うるま市では約4万4千世帯、約11万8千人が調査対象となり、約400人の調査員が必要になります。
実施にあたり調査員として従事していただける人を多数募集します。

調査員とは?

- ・本年10月1日に実施する国勢調査の事務を行っていた方で、総務大臣が任命する非常勤の国家公務員です。
- ・任命期間は8月下旬から10月下旬の2か月間です。

申込み出来る方

- ・原則20歳以上で、責任をもって調査事務ができる方
- ・税務、選挙、警察等に直接関係のない方

主な仕事の内容

- ・調査員事務打合せ会への出席(8月下旬～9月上旬)
- ・調査地域の確認、名簿等の作成(9月中旬)
- ・調査票の配布と回収(9月下旬～10月上旬)
- ・調査書類の検査と提出(10月中旬)
- ・未提出世帯へ再訪問し調査票の提出を依頼、回収(10月下旬)

報酬

- ・約3万5千円～7万円程度(調査区数や調査対象世帯数により変動します。)

申込方法

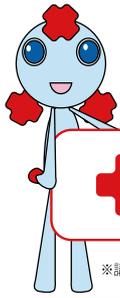
- ・「国勢調査調査員申込書」に記入して顔写真(4cm×3cm)1枚を添えて提出。(電話・FAXによる申込も可。その場合、写真は後日提出すること。)
- ※「国勢調査調査員申込書」は企画課及び各区公民館に置いてあります。

申込期限

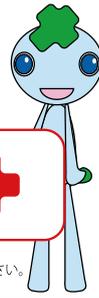
- ・平成22年6月30日(水)まで
- ただし、定員に達しても待機者を随時募集しています。

お問い合わせ・申込先

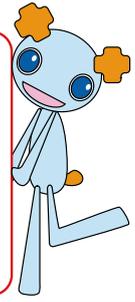
企画課 共同企画係(本庁3階)
☎973-5005 FAX973-9819



環金武湾
就活 あじまあ プロジェクト。



本プロジェクトでは、2010年度も以下の各分野でさまざまな講座を展開。スキルアップを目指すアナタを全力でバックアップします。



2010年度開催講座のご案内

※講座内容・期間等は変更になる可能性があります。ご了承ください。開催会場、詳細日程などは協議会までお問い合わせください。

健康 長寿	健康運動実践指導者養成講習会 【健康運動実践指導者 資格取得可能】 ■金武町立中央公民館 他■	2010年9月3(金)・4(土)・5(日)・17(金)・18(土)・19(日)・10月1(金)・2(土)・3(日)、計9日間 ※別途個人負担・受講資格あり 詳しくはお問い合わせください	医学的基本知識、運動生理学の知識、健康づくりのための運動指導の知識・技能等を持ち、健康づくりを目的として作成された運動プログラムに基づいて実践指導を行えるようになる資格取得を目指します。 【申込締切】6/30(水) 17:00
	ホームヘルパー2級資格取得講座 【ホームヘルパー2級 資格取得可能】 ■いちゅい具志川じんぶん館■	2010年7月15日(木) 左記期間の毎週木曜日 2010年9月9日(木)	確かな介護技術や専門知識の習得をして介護・福祉業界への就職を目指すには必須の資格取得を目指します。 PC操作が不安な方にはExcel、Wordの研修有。 【申込締切】6/25(金) 17:00
	介護予防運動指導員養成講座 【介護予防運動指導員 資格取得可能】 ■いちゅい具志川じんぶん館■	2010年10月30日(土)～11月3日(水) 計5日間 【修了試験】2010年11月10日(水) ※受講資格あり 詳しくはお問い合わせください	高齢者に対して個別の介護予防プログラムの立案や、運動指導法などを行います。介護の手を必要とすることなく、健康で生き生きとした生活を送れるように健康面を通してサポートできる資格取得を目指します。 【申込締切】10/5(火) 17:00

CC 関連	初歩からわかる顧客対応研修 (コールセンター人材育成) ■うるま市IT事業支援センター2号館■	第1期(土・日・祝日は休み) 夜の部 2010年8月9日～9月8日 18:00～21:00	パソコンの基本研修を5日間受けた後、顧客対応に必要な、電話対応、ビジネス会話スキルを学びます。 【申込締切】夜の部:8/2(月) 17:00
	初歩からわかるWord Excel 事務研修 (BPO人材育成) ■うるま市IT事業支援センター2号館■	第1期(昼の部・夜の部に土・日・祝日は休み) 昼の部 2010年7月5日～8月2日 9:00～16:00 夜の部 2010年9月10日～10月8日 18:00～21:00	パソコンの基本研修を5日間受けた後、Word、Excelを中心とした事務処理ソフトの使い方や、BPO企業に対応するための知識を身につけます。 【申込締切】昼の部:6/30(水) 夜の部:9/3(金) 17:00
	就職対策! ビジネスマナー研修 ■うるま市IT事業支援センター1号館■	第1期:6月19日、7月3日、7月17日、8月7日 第2期:8月21日、9月4日、9月18日、10月16日 ※1日完結 9:00～16:00 随時募集中!!	ビジネスマナーやコミュニケーションスキル等、就職活動に使える技術や、スキルを1日完結の研修で気軽に学ぶことができます。【随時募集中!!】
	コールセンター管理者育成研修 ■うるま市IT事業支援センター2号館■	2010年5月29日、6月26日、7月24日、8月14日、9月25日 ※1日完結 9:00～16:00 随時募集中!!	コールセンターの管理者に必要なスキルを中心に、労務管理、コーチングなど多職種の方にも役立つ知識を習得します。【随時募集中!!】

高度 IT	高度IT技術者育成研修 ■沖縄IT津梁パーク■	第2期:2010年10月 開講予定 ※土曜・日曜 祝日は休み	Javaを中心としたプログラム制作を初心者からわかりやすく指導し、クラウドコンピューティングに対応した技術の基礎を学びます。【申込受付中!!】
字幕 映像	字幕制作技術者育成研修 ■石川地域活性化センター 舞天館■	2010年8月7日～2011年1月29日 中国語コース:10:00～13:00 韓国語コース:14:00～17:00 毎週又は隔週土曜日 計15日間	映像字幕制作のプロを講師に迎え、字幕制作を中心とした映像コンテンツ制作技術を学びます。 【申込期間:6月2日～7月2日】
	映像編集技術者育成研修 ■石川地域活性化センター 舞天館■	中級:2010年9月11日～12月11日 【申込期間:8月2日～8月12日】 毎週又は隔週土曜日 計10日間	撮影された映像素材の編集技術を学び、映像コンテンツを制作するエンジニアを目指します。

雇用 拡大 事業	創業者のための労務管理プログラム ■いちゅい具志川じんぶん館■	第1期:2010年6月3日、10日、17日、24日 第2期:2010年7月7日、14日、21日、28日 各4日間	事業主に必要な労務管理のノウハウや基礎となる雇用保険・就業規則・服務規程等の制度を学びスキルアップした人材を育成します。【随時募集中!!】
	中小企業向け財務戦略プログラム ■いちゅい具志川じんぶん館■	第1期:2010年7月6日、13日、20日、27日 第2期:2010年8月10日、17日、24日、31日 各4日間	財務戦略の基本や決算書の見方、財務診断などのノウハウを習得することで、中小企業の経営力強化、企業体質の改善、雇用の拡大を図ります。【随時募集中!!】

就職 支援 活動	街角コンタクトセンター (就職相談コーナー)	専門のキャリアコンサルタントを配置し、就業に関する悩みやご相談に無料でお答えします。また、協議会が運営する、『沖縄就活支援システム』に登録することで、県内企業の求人情報検索はもちろん、求人情報に対する問い合わせメールを送ったり、自己PR文を公開して企業にアプローチすることができます。	
	合同企業説明会	第1回 2010年10月(予定) 第2回 2011年3月(予定)	環金武湾地域を中心としたIT・ものづくり・観光・介護等の企業様を集めた合同企業説明会
	県内外インターンシップ・OJT	高度IT技術者、字幕制作技術者、3DCAD/CAE技術者の各研修受講者の中から選抜した、求職者を対象に、県内外企業へのインターンシップ派遣を行い、最先端技術の習得、職場環境の体験機会を提供します。 ※沖縄スパセラピスト育成研修は、受講生全員が県内スパ施設等でインターンシップを行います。	

就活しながら受講できます。年齢・居住地などの制限もありません。事業説明会・研修への参加は失業認定における就職活動の実績になります。

あじまあ 沖縄県環金武湾地域雇用創造協議会 TEL 098-989-0956
うるま市石川赤崎2-20-1うるま市IT事業支援センター2号館
info@kankinwan.jp
http://kankinwan.jp

協議会所在地
舞天館 石川署 サンエー
赤崎交差点
IT事業支援センター2号館
就活あじまあプロジェクト 検索

お知らせ

うるま市新商品開発及びブランド化促進事業をご活用ください

商工観光課

☎965-5634

うるま市には、市内中小企業が行う新商品開発及びブランド化事業等の促進について、研究開発意欲の高揚を図ることを目的とした補助制度があります。新商品や新技術の開発、商品高級化等に関する技術研究を予定している方々は、ご活用ください。

※様式は市ホームページ若しくは商工観光課でお取り寄せください。

【補助対象者】

市内中小事業者で、市内に主たる事業所及び工場を持ち、原則として1年以上事業を営むもの

【補助対象事業】

新商品または新技術の開発、商品の高級化事業、デザインの開発事業

【補助対象事業数】

平成22年度補助対象事業は1件

【補助金の額】

市が認める経費（補助対象経費）の3分の2以内の額とし、1補助事業あたり50万円を限度とする。

【申込先】 商工観光課

【申込期間】

6月1日（火）～7月30日（金）

うるま市中心豊かなふるさとづくり推進事業申請内容変更のお知らせ

商工観光課

☎965-5634

うるま市中心豊かなふるさとづくり推進事業（クリーニング事業）は、市内の団体が清掃や美化作業等を行う際に購入した苗木や清掃用具等の経費を予算の範囲内で補助するものです。これまで市内の各種団体が市へ補助金申請を行っていましたが、本年度は7月28日（水）から開催される「美ら島沖縄総体2010」に向けた会場周辺整備を主体に事業を推進する事となっております。関係各位にはご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【申込先】 商工観光課

【申込締切日】 6月30日（水）

労働保険年度更新のお知らせ

沖縄労働局労働保険徴収室

☎868-4038

労働保険は、毎保険年度（毎年4月1日から翌年の3月31日まで）のはじめに、その年度の保険料をあらかじめ概算で申告・納付し、年度末に賃金総額が確定したところで精算することとなっております。そこで、前年度に申告した概算保険料の精算（平成21年度の確定保険）と新年度の概算保険料（平成22年度概算保険料）の申告・納付が必要となります。これらの手続きを同

時に行うことを「年度更新」といいます。この「年度更新」の手続きは、年度途中の事業終了後、確定申告がまだの場合や、賃金支払い・元請工事のない場合等であっても必ず行ってください。

※申告書は6月の初めに各事業場あて送付しておりますので、必ずこの期間内に申告・納付の手続きを行っていただきますようお願いいたします。

【更新期間】

6月1日（火）～7月12日（月）

【お問い合わせ先】

沖縄労働局労働保険徴収室

☎868-4038

沖縄労働基準監督署

☎982-1263

【環境月間】 パネル展

環境課

☎973-5594

地球温暖化防止、ごみ問題、資源リサイクルなど環境に関する写真・資料、NPO法人の活動に関する写真などの展示を行います。

【と き】 6月10日（木）～17日（木）

【ところ】 健康福祉センターうるま

1階 展示コーナー



うるま市立公民館講座のご案内

募集期間：平成22年6月21日（月）～25日（金）

申込・実施場所	講座の内容	期間・回数・時間	対象
勝連地区公民館 ☎978-7194	琉歌に見る沖縄文化	7月8日～8月12日 毎週木曜 19:00～21:00 全6回	一般成人
	Men's ヨガ	7月14日～8月18日 毎週水曜 19:30～21:30 全6回	成人男性
	指導者育成 自然塾	7月21日～8月18日 毎週水曜 10:00～12:00 全5回	一般成人
与那城地区公民館 ☎978-6836	うたごえ講座	7月13日～8月17日 毎週火曜 19:00～21:00 全6回	一般成人

・都合により変更する場合があります。事前にご確認ください。
・申し込み人数が定員を超した場合は抽選になります。
・受講者が10人に達しない教室は開講できません。
・講座は無料です。（教材費は自己負担になります。）

うるま市民無料相談所の開設

◆市民無料法律相談

うるま市顧問弁護士：ゆあ法律事務所 宮國英男弁護士

【とき】毎月第2木曜日 午後2時～午後4時

【ところ】石川庁舎（1階市民相談室）

【受付】市民ロビー 午後1時受付開始

【とき】毎月第4木曜日 午後2時～午後4時

【ところ】本庁（1階市民相談室）

【受付】2階市民生活課 午後1時受付開始

※先着8名

午後1時から受付カードを配布しますが、法律相談は先着8名までとなっておりますので、お早めにご来庁ください。窓口が大変混み合い相談を受けることが出来ない場合がありますので予めご了承ください。

◆人権相談

近隣のトラブル、家庭内のもめごと、いじめ、体罰など人権問題でお困りの方。

【とき】平日：午前8時30分～午後5時

【ところ】那覇地方務局沖縄支局 ☎937-3278

◆行政相談

国の行政や特殊法人についての苦情や意見・要望を受け付けます。

【とき】平日：午前8時30分～午後5時

【ところ】沖縄行政評価事務所 ☎867-1100

◆消費者相談

マルチ商法やSF商法（沖縄では「ハイハイ学校」）などの悪質商法、架空請求や金融問題（多重債務）等に対するトラブル等について消費生活専門員が対応します。市民の皆さん一人で悩まず相談してください。

【とき】毎週水曜日 午前10時～午後4時

【ところ】市役所本庁1階 市民相談室

※沖縄県県民生活センターでも平日相談可能です。

☎863-9214

※相談は無料で秘密は固く守られます。お気軽にご相談ください。

連絡先：市民生活課 ☎973-5487

第6回うるま市民総合文化祭

うるま市文化協会事務局

☎978-2329

「うちぞろて 高めらな うるま市の文化」をテーマに今年もまた、市文化協会の会員による舞台発表を開催します。多くの市民のご観覧をお待ちしています。

【とき】

7月17日（土） 午後6時開演
7月18日（日） 午後6時開演

昼の部：午後2時開演
夜の部：午後6時開演

【入場料】500円

【ところ】市民芸術劇場 響ホール

平成22年度うるま市民総決起大会 （青少年深夜はいかい防止・未成年者飲酒防止県民一斉行動）

青少年センター

☎978-2202

夜型社会を背景とした青少年を取り巻く環境を市民全体が認識し、夜間街頭指導や子どもたちの安全確保に取り組む運動を推進支援する市民総決起大会を開催します。

【とき】7月2日（金）

午後3時30分～午後5時
【ところ】市民芸術劇場 響ホール

総務省沖縄総合通信事務所からのお知らせ

6月1日～6月10日は「電波利用環境保護周知啓発強化期間」となっております。

電波はルールを守って適正に利用しましょう。

電波に関する相談は総務省沖縄総合通信事務所へ

不法無線局、混信、妨害 ☎865-2308

電波利用料に関すること ☎865-2303

テレビやラジオの受信障害 ☎865-2307

その他行政相談 ☎865-2390

ご寄付・ご寄贈ありがとうございます

うるま市社会福祉協議会へ

- ☆照屋寛一様 (字豊原) より10万円の寄付
- ☆幸喜敬子様 (字西原) より10万円の寄付

うるま市の人口

2010年5月1日		前月比
人口	118,251人	+91
男	59,064人	+49
女	59,187人	+42
世帯数	44,258戸	+143

消防活動状況 (平成22年4月)

救急出場件数	452件	(1,804件)
搬送人員	410人	(1,672人)
火災件数	3件	(13件)

() は平成22年1月からの累計。

◎あなたも救命のリレーに参加しませんか。
 ※AEDは誰でも使える救命の道具です、応急手当講習会を受講して使い方を覚えましょう！

大切な命を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。

育英資金の貸付制度及び介護料支給制度のお知らせ

自動車事故対策機構沖縄支所

☎862-8667

自動車事故が原因で、保護者が死亡または重度の後遺障害を残すこととなったために生活が困窮しているご家族を対象に無利子の貸付を行っています。
 また、自動車事故が原因で、脳または脊髄等を損傷し、重度の後遺障害のため日常生活に介護を必要とする方を対象に介護料の支給を行っています。
 詳しくは、自動車事故対策機構沖縄支所へお問合せください。
<http://www.nasva.go.jp>

危険物 事故は瞬間 無事故は習慣
 6月6日(日)〜12日(土)は、
 危険物安全週間です。

消防本部 予防課

☎965-2122

危険物とは？

消防法に定められているもので、一般的に次のような危険性を持った物品をいいます。

- ・火災発生の危険性が大きい
- ・火災拡大の危険性が大きい
- ・消火の困難性が高い

※私たちの身近なものでは、ガソリン・灯油・油性塗料等があります。

危険物の貯蔵又は取扱上の注意事項

- ① 火気の周囲では、危険物の取扱いは絶対にやめましょう。
- ② スタンド等の給油取扱所でガソリンや灯油を購入するときは、決められた運搬容器に入れましょう。
- ③ 危険物を貯蔵するときは、子どもや外部の者が容易に触れないように管理しましょう。
- ④ 指定数量以上(例：ガソリン200リットル以上、灯油1,000リットル以上)の危険物を貯蔵又は取扱う場合には、市町村長の許可が必要です。
- ⑤ 指定数量以上の危険物を貯蔵又は取扱う場合には、危険物取扱者の資格が必要です。
- ⑥ 指定数量の5分の1以上で指定数量未満の危険物を貯蔵又は取扱う場合には、市町村長に届出が必要です。
- ⑦ 危険物取扱免許状取得者で、現在指定数量以上の危険物を貯蔵取扱いしている者は、3年に一回の法定講習(保安講習)を必ず受講しましょう。
- ⑧ 危険物を貯蔵取扱いしている事業所等は、従業員への保安教育や訓練を定期的に実施し、事故防止に努めましょう。
- ⑨ 危険物を貯蔵取扱いしている事業所等は、危険物施設における安全管理マニュアル等を策定し、誠実に実行しましょう。

森 麻季

ソプラノ・リサイタル



国内外の主要なオーケストラとの共演やオリンピック、日本シリーズで国歌斉唱を行うなど、日本を代表する国際的なオペラ歌手である森 麻季^{もり まき}氏の透明感のある美声、深い音楽性を是非ご鑑賞ください。

7月3日 土

開場：午後6時30分

開演：午後7時

 **うるま市民芸術劇場 響ホール**

TEL.973-4400

【前売券】 3,000円

【当日券】 3,500円

※全席指定

※未就学児の入場はご遠慮ください。



やまぎし しげと
【ピアノ】山岸 茂人氏

プレイガイド

リウボウ、コープあぷれ、普久原楽器、
沖縄市民小劇場あしびなー、石川会館、
うるま市役所本庁売店、きむたかホール、
うるま市民芸術劇場